

ポスター発表 A

大会 1 日目 5 月 24 日 (土) 9:45-11:45

A1: EL マウスにおける脳波周波数の ADHD 的特徴の出現と治療薬 methylphenidate による改善

麦島剛	福岡県立大学人間社会学部
竹明玲菜	福岡県田川児童相談所
梅原聡吾	九州大学大学院人間環境学府
森寺亜伊子	産業医科大学産業生態科学研究所
久保浩明	宮崎大学医学部
東華岳	産業医科大学医学部
中本百合江	東京都医学総合研究所
吉井光信	東京都医学総合研究所
榛葉俊一	東京都医学総合研究所
	静岡済生会総合病院精神科

A2: Pup-directed aversive behavior is induced by the absence of melanin concentrating hormone neurons

熊庭必	筑波大学大学院ニューロサイエンス学位プログラム
土田玲菜	筑波大学大学院ニューロサイエンス学位プログラム
犬束歩	自治医科大学医学部生理学講座神経脳生理学部門
尾仲達史	自治医科大学医学部生理学講座神経脳生理学部門
山田一夫	筑波大学人間系
折笠千登世	日本医科大学形態解析研究室

A3: セボフルランが不安疾患モデルマウスに及ぼす中長期的影響とその神経基盤の同定

新倉怜	横浜市立大学医学研究科
宮崎智之	横浜市立大学研究・産学連携推進センター
高瀬堅吉	中央大学文学部
後藤隆久	横浜市立大学医学研究科

A4: うつ病モデル動物を用いた非可聴域超音波曝露の情動状態への影響の検討

山内つぐみ 東京理科大学大学院薬学研究科薬理学研究室
吉岡寿倫 東京理科大学薬学部薬学科薬理学研究室
山田大輔 東京理科大学薬学部薬学科薬理学研究室
入山聖史 東京理科大学創域理工学部情報計算科学科量子情報力学研究室
吉澤一巳 東京理科大学薬学部薬学科疾患薬理学研究室
宮崎智 東京理科大学薬学部薬学科生命情報科学研究室
斎藤顕宜 東京理科大学薬学部薬学科薬理学研究室

A5: 線形混合モデルの生理反応への適用:そのメリットと注意点

松田いつみ 青山学院大学教育人間科学部心理学科
入戸野宏 大阪大学大学院人間科学研究科

A6: 探索質問法による組織手犯罪グループの検出 ―事象関連電位を指標として―

米丸愛里 福山大学大学院人間科学研究科
平伸二 福山大学人間文化学部

A7: NoGo 刺激の存在が課題非関連有意刺激への自律系生理反応に及ぼす影響

小川時洋 科学警察研究所情報科学第一研究室
常岡充子 科学警察研究所情報科学第一研究室
高橋玲央 科学警察研究所情報科学第一研究室

A8: 隠匿情報検査の心臓血管系指標における記銘方法の比較

常岡充子 科学警察研究所
小川時洋 科学警察研究所
高橋玲央 科学警察研究所
松田いつみ 青山学院大学
渋谷友祐 鳥取県警察本部刑事部科学捜査研究所

A9: ポリグラフ検査における発問時の呼吸位相が自律神経系反応に与える影響

大湾麻衣 大阪大学大学院人間科学研究科
松田いつみ 青山学院大学教育人間科学部
入戸野宏 大阪大学大学院人間科学研究科

A10: 腹式呼吸による気分調節の効果と音楽聴取との関連(1)

ーテンポの異なる音楽聴取の不安緩和効果に関する予備的検討ー

佐藤俊彦 江戸川大学社会学部人間心理学科

渡辺葵 江戸川大学社会学部人間心理学科

A11: The Role of the Breathing Phase in Intentional Binding

Hiroshi Shibata Nagoya University

Joel Patchitt Brighton and Sussex Medical School

Yoko Nagai Brighton and Sussex Medical School

Keita Mizuhara Kansai University

Hugo Critchley Brighton and Sussex Medical School

Hideki Ohira Nagoya University

A12: 内受容信号に基づく刺激の呈示比率による文脈効果

木村司 大阪大学大学院人間科学研究科

A13: 社会的痛みへの内受容感覚の効果に対する加齢の影響 ー若年者と高齢者の比較ー

伊崎翼 高知工科大学経済・マネジメント学群

日道俊之 高知工科大学経済・マネジメント学群

榊美知子 University of Tübingen

A14: 内受容感覚の個人差と心拍反応が食選好に及ぼす影響

杉山梨奈 名古屋大学大学院情報学研究科

磯村朋子 名古屋大学大学院情報学研究科

A15: 内受容感覚が自己参照プロセスに及ぼす影響の検討

林堯傑 名古屋大学情報学研究科

磯村朋子 名古屋大学情報学研究科

A16: 断眠が内受容感覚に与える影響 一心拍カウント課題を用いた実験的検討ー

浅岡章一 江戸川大学社会学部人間心理学科
江戸川大学睡眠研究所
西村律子 江戸川大学社会学部人間心理学科
江戸川大学睡眠研究所
平賀伸 江戸川大学社会学部人間心理学科
佐藤璃乃 江戸川大学社会学部人間心理学科
中澤莉子 江戸川大学社会学部人間心理学科
平島 太郎 愛知淑徳大学心理学部

A17: 心拍同期音の省略に伴う身体・神経活動の変化およびその個人差に関する検討

櫻木麻衣 慶應義塾大学大学院社会学研究科心理学専攻
日本学術振興会
田仲祐登 慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート
梅田聡 慶應義塾大学文学部

A18: 解析パラメーターの違いが心拍誘発電位に及ぼす影響

田仲祐登 慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート
寺澤悠理 慶應義塾大学文学部
梅田聡 慶應義塾大学文学部

A19: 夢報告の有無によるレム睡眠中の急速眼球運動の運動特性の比較

石橋章汰 広島大学大学院人間社会科学研究科
小川景子 広島大学大学院人間社会科学研究科

A20: 睡眠制限に対して反応する覚醒維持検査中の脳波指標の探索

DZENG YUHUA 筑波大学グローバル教育院ヒューマニクス学位プログラム
阿部高志 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構

A21: 就寝時の音楽聴取が睡眠に及ぼす影響(4)

福田一彦 江戸川大学
早川こすず 江戸川大学

A22: 0.25 Hz Binaural beats がサイクル毎の睡眠内容に及ぼす影響

平山愛結花 筑波大学大学院人間総合科学学術院
範志偉 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIS)
鈴木陽子 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIS)
鈴木由梨菜 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIS)
渡邊孝浩 京セラ株式会社
阿部 高志 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIS)

A23: 睡眠習慣と前頭活動・高リスク選択行動との関連に関する事例的検討

曲田一喜 信州大学大学院教育学研究科
平野晋吾 福山市立大学教育学部

A24: Web カメラを用いた開瞼度計測による断眠下での Psychomotor Vigilance Test 反応速度推定

野口宇宙 筑波大学グローバル教育院ヒューマニクス学位プログラム
安東弘泰 東北大学材料科学高等研究所
阿部高志 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIS)

A25: 里親委託児における被虐待経験と睡眠障害の発現

林恵津子 埼玉県立大学保健医療福祉学部
鈴木保巳 長崎大学人文社会科学域(教育学系)

A26: 麻酔による意識消失と統合情報量Φ -fMRI データによる検証-

小野田慶一 追手門学院大学心理学部
赤間啓之 富山大学医学部

A27: なぜ教示刺激は刺激先行電位 (SPN) を惹起しないのか

小谷泰則 東京科学大学環境・社会理工学院
大上淑美 東京科学大学リベラルアーツ研究教育院
影山肇 東京大学医科学研究所
吉田宜清 新潟医療福祉大学診療放射線学科
赤井宏行 東京大学医科学研究所
國松聡 国際医療福祉大学医学部
桐生茂 国際医療福祉大学医学部
井上優介 駒澤大学医療健康科学部

A28: 課題に対するコミットメントが脳血流に与える影響

上野凜人	東京科学大学環境・社会理工学院
宮崎夏光	東京科学大学環境・社会理工学院
大上淑美	東京科学大学リベラルアーツ研究教育院
小谷泰則	東京科学大学環境・社会理工学院

A29: 前部および後部島皮質に対する体性感覚刺激の影響

柳茉莉	東京科学大学環境・社会理工学院
大上淑美	東京科学大学リベラルアーツ研究教育院
小谷泰則	東京科学大学環境・社会理工学院
影山肇	東京大学医科学研究所
吉田宜清	新潟医療福祉大学診療放射線学科
赤井宏行	東京大学医科学研究所
國松聡	国際医療福祉大学医学部
桐生茂	国際医療福祉大学医学部
井上優介	駒澤大学医療健康科学部

A30: クリック音提示時の予測可能性による効果を ABR・MLR 振幅で評価する

池田一成	東京学芸大学現職教員支援センター機構
------	--------------------

A31: オブジェクト性の操作がフランク—課題の遂行に及ぼす影響 —事象関連電位を用いた検討—

金田紗和	広島大学大学院人間社会科学研究科
小川景子	広島大学大学院人間社会科学研究科

A32: ひらがな・カタカナの文字種の違いによる視覚ミスマッチ陰性電位

鈴木浩太	四天王寺大学教育学部
------	------------

A33: 刺激の注意捕捉が再認記憶に与える影響 —ERP を用いた探索的検討—

奥村晴	関西学院大学大学院文学研究科
伊藤友一	関西学院大学文学部
片山順一	関西学院大学文学部

A34: 自己および他者に対する参照処理と考え込み傾向

—後期陽性脳電位 (LPP)に着目した検討—

越後くるみ	慶應義塾大学社会学研究科心理学専攻
梅田聡	慶應義塾大学文学部心理学専攻

A35: 偏側性準備電位による時間的不確実性の所在解明

木村勇大 早稲田大学大学院スポーツ科学研究科
正木宏明 早稲田大学スポーツ科学学術院

A36: 注意資源配分量から課題習熟度の変化を評価する:課題非関連プローブ法を用いた検討

伏田幸平 国立研究開発法人産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門
木村元洋 国立研究開発法人産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門
杉本史恵 国立研究開発法人産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門
武田裕司 国立研究開発法人産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門
大貫正明 国立研究開発法人産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門
赤松幹之 国立研究開発法人産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門
木原健 国立研究開発法人産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門

A37: 左右呈示視野に依拠した競合頻度が形態刺激の大域・局所情報処理に及ぼす影響

—ERPによる検討—

小南早輝 吉備国際大学大学院心理学研究科
橋本翠 吉備国際大学大学院心理学研究科

A38: 音声単語刺激による聴覚 Attentional Blink の検討

諸星仁奈 慶應義塾大学大学院社会学研究科心理学専攻
白川由佳 慶應義塾大学文学部心理学専攻
北洋輔 慶應義塾大学文学部心理学専攻

A39: メロディの中で欠落した音の音色を脳波からデコーディングする

石田海 大阪大学大学院人間科学研究科
石田友美 大阪大学大学院人間科学研究科
入戸野宏 大阪大学大学院人間科学研究科

A40: 欠落刺激電位は予測された刺激の感覚モダリティによって異なる

石田友美 大阪大学大学院人間科学研究科
入戸野宏 大阪大学大学院人間科学研究科

A41: 聴覚 P2 振幅は息を吐いているときのほうが大きい

水原啓太 関西大学大学院心理学研究科
日本学術振興会
Li Lingjun 大阪大学大学院人間科学研究科
入戸野宏 大阪大学大学院人間科学研究科

A42: アイメイクによる錯視の効果は表情判断に影響を与えるのか? —ERPを用いた検討—

橋本翠 吉備国際大学人間科学部人間科学科心理学専攻

A43: 複数他者の喜び表情の計数にともなう ERP 成分

小林慧 北海道大学大学院教育学院

日本学術振興会

河西哲子 北海道大学大学院教育学研究院

A44: 表情刺激の無意識呈示が展望記憶に及ぼす影響 —事象関連電位を用いた検討—

小川景子 広島大学大学院人間社会科学研究科

隅谷結友 広島大学大学院人間社会科学研究科

ポスター発表 B

大会 2 日目 5 月 25 日 (日) 13:30-15:30

B1: 高圧ヘリウム環境暴露が反応選択過程に与える影響について

藤井達史 海上自衛隊潜水医学実験隊

B2: 足部観察時の視点の違いが P300 振幅に与える影響

池田悠稀 杏林大学保健学部リハビリテーション学科

花房京佑 杏林大学保健学部リハビリテーション学科

星野真之介 世田谷人工関節・脊椎クリニック

跡見友章 杏林大学保健学部リハビリテーション学科

B3: タスク・エンゲージメントの生理心理計測: 注意リソース配分, エフォート動員, 覚醒水準の視点から

木村元洋 産業技術総合研究所

杉本史恵 産業技術総合研究所

大貫正明 産業技術総合研究所

赤松幹之 産業技術総合研究所

B4: 視覚刺激の反復呈示は刺激表象を精緻化するか? -脳波の表象類似性解析を用いた検討-

松本敦 関西福祉科学大学心理科学部

B5: マルチモーダル生理信号データの生成モデルを用いた注意状態の抽出

品川和志 国立精神・神経医療研究センター疾病研究第七部

出井勇人 国立精神・神経医療研究センター疾病研究第七部

梅田聡 慶應義塾大学文学部

山下祐一 国立精神・神経医療研究センター疾病研究第七部

B6: Heart Rate Variability and Cognitive Demands: Task-Specific Autonomic Responses in Executive Functions

Sukuti Murat Waseda University Graduate School of Sport Sciences

中山夏妃 早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

正木宏明 早稲田大学スポーツ科学学術院

B7: 遅延利得・損失に対する脳活動と行動の相関を推定する

ー自己関連事象の特異性に着目してー

山縣豊樹	北海道大学大学院文学研究科
金城卓司	玉川大学脳科学研究所
水鳥翔伍	北海道大学大学院文学院
松田哲也	玉川大学脳科学研究所
村田明日香	作新学院大学人間文化学部

B8: 反応後の報酬刺激が刺激先行陰性電位 (SPN) に与える影響

佐々木諒	東京科学大学環境・社会理工学院
柳茉里	東京科学大学環境・社会理工学院
大上淑美	東京科学大学リベラルアーツ研究教育院
小谷泰則	東京科学大学環境・社会理工学院

B9: 金銭的賞罰の有無が脳血流量に与える影響

宮崎夏光	東京科学大学環境・社会理工学院
大上淑美	東京科学大学リベラルアーツ研究教育院
小谷泰則	東京科学大学環境・社会理工学院
上野凜人	東京科学大学環境・社会理工学院

B10: モンティホールジレンマ課題における意思決定と皮膚コンダクタンス反応

丸尾祐矢	東京女子体育大学
武藤伸司	東京女子体育大学
古城梨早	東京女子体育大学

B11: 炭酸水の飲用はeスポーツプレー時の心拍同期とチームワークを促進する

松井崇	筑波大学 体育系／スポーツイノベーション開発研究センター
小杉亘	アサヒ飲料株式会社
水野征一	アサヒ飲料株式会社

B12: ゲームプレイ時における接近動機づけの変化

ーオンライン・オフライン環境と協力・妨害のプレイ形式が与える影響ー

森本文人	仁愛大学人間学部
北川侑	仁愛大学人間学部

B13: スポーツのプレー経験は観戦時の心拍同期と一体感を介してフローと帰属意識を促進する

山口峰史 筑波大学大学院体育科学学位プログラム

松井崇 筑波大学体育系

B14: 情報通信業の労働者のいじめの体験と爪コルチゾールの関連

井澤修平 労働安全衛生総合研究所

永岑光恵 東京科学大学リベラルアーツ研究教育院

菅谷渚 労働安全衛生総合研究所

久保智英 労働安全衛生総合研究所

B15: 運動による唾液中のコルチゾールとインターロイキン6とC反応性タンパクとの関係

山田クリス孝介 東海大学スポーツ医科学研究所

B16: COVID-19 病棟看護師の生理的負荷－爪ホルモンによる内分泌系の評価

Dilrukshi Chayani 長岡技術科学大学情報経営システム工学科

藤原元希 長岡技術科学大学情報経営システム工学科

大庭亜未 長岡技術科学大学情報経営システム工学科

渡邊月偉 長岡技術科学大学情報経営システム工学科

伊藤文香 長岡技術科学大学情報経営システム工学科

野村収作 長岡技術科学大学情報経営システム工学科

B17: 刺激のオフセットに伴う安堵感の時間特性に関する予備的研究

岩城達也 駒澤大学文学部

阿部雄大 駒澤大学大学院人文科学研究科

王迪浩 駒澤大学大学院人文科学研究科

B18: 心身のストレスとライフスタイルの関連と個体差について

内田誠也 一般財団法人 MOA 健康科学センター

B19: スクイーズの心理的効果に関する心理生理学的検討

宮地弘一郎 信州大学学術研究院

菅沼瑞穂 信州大学教育学部

B20: 消化器症状および失感情症傾向が感情認知におよぼす影響 —過敏性腸症候群の症状傾向が高い集団における検討—

山崎果歩 早稲田大学大学院文学研究科
山澤健人 早稲田大学文化構想学部
竹下桃佳 早稲田大学文化構想学部
山部泰樹 早稲田大学文化構想学部
宮田裕光 早稲田大学文学学術院

B21: 運動学習中の誤差に対する自律神経応答

野上素子 大阪大学大学院生命機能研究科
情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター
羽倉信宏 大阪大学大学院生命機能研究科
情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター
横井惇 大阪大学大学院生命機能研究科
情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター

B22: ラバーハンド錯覚の生じやすさと共感性の関連

酒井佑卓 仁愛大学大学院人間学研究科
水田敏郎 仁愛大学人間学部
大森慈子 仁愛大学人間学部

B23: 集団視聴における情動伝染と脳情報処理の同期 —脳波 PLV を用いた検討—

真田原行 情報通信研究機構未来 ICT 研究所脳情報通信融合研究センター
成瀬康 情報通信研究機構未来 ICT 研究所脳情報通信融合研究センター

B24: 生理指標を用いた道徳研究への参加による理科教育法

岸靖亮 近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科
後藤広太郎 東京農業大学生物産業学部教職課程

B25: 感情的な涙が心理・生理反応に及ぼす影響 —泣きの信念に着目して—

白井真理子 信州大学人文学部
瀧澤茉由 信州大学人文学部
高瀬弘樹 信州大学人文学部

B26: ポジティブ・ネガティブ感情は 恐怖映像視聴時の生理的反応を予測するか

川崎勝義 星薬科大学薬学部
小浜天太 星薬科大学薬学部

B27: 猫動画視聴のストレス緩和効果

長野祐一郎 文京学院大学人間学部

B28: ASMR 動画の反復視聴における生理反応の変化

高原円 福島大学共生システム理工学類

長沼利歩 福島大学共生システム理工学類

中村柊太 福島大学共生システム理工学類

B29: お化け屋敷体験における心拍上昇と関連する要因の検討

大杉朱美 福山大学人間文化学部

水師葉月 福山大学人間文化学部

濱本有希 山形大学人文社会科学部

平伸二 福山大学人間文化学部

B30: 他者の笑い表出に対する表情の同調

坂下実由 仁愛大学大学院人間学研究科

水田敏郎 仁愛大学人間学部

大森慈子 仁愛大学人間学部

B31: 社会的文脈が表情模倣を調節するメカニズムについての時間的検討

長光葉 同志社大学大学院心理学研究科

藤村友美 同志社大学心理学部

B32: 作り笑いが自律神経活動と心理状態に及ぼす影響

井上雅代 大阪河崎リハビリテーション大学大学院リハビリテーション研究科

白岩圭悟 大阪河崎リハビリテーション大学大学院

武田雅俊 大阪河崎リハビリテーション大学大学院

B33: 化粧はパーソナルスペースに影響を及ぼすか

副島由貴 仁愛大学人間学部

吉田朱々音 仁愛大学人間学部

大森慈子 仁愛大学人間学部

水田敏郎 仁愛大学人間学部

B34: 能動的な視覚情報サンプリングにおける心周期と眼球運動の連関

久田朱音 名古屋大学大学院情報学研究科

磯村朋子 名古屋大学大学院情報学研究科

B35: ドライバー自身が計測した眼電図から日常運転中の覚醒度を評価する

杉本史恵 産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門
木村元洋 産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門
佐藤稔久 産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門

B36: 暗所安静時における瞳孔径の変動と性格特性との関連

江藤太亮 慶應義塾大学医学部眼科学教室
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所睡眠・覚醒障害研究部
北村真吾 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所睡眠・覚醒障害研究部

B37: 驚愕性瞬目反射と感覚処理感受性の関係

山田麻由 仁愛大学大学院人間研究科
水田敏郎 仁愛大学人間学部
大森慈子 仁愛大学人間学部

B38: 感覚処理過敏性にかかわる脳機能の同期特性

猪本修 九州産業大学 基礎教育センター

B39: ASD 者における聴覚的注意機能と聴覚過敏

—n-back 課題遂行中の N100 成分に着目して—

伊藤晴香 筑波大学大学院人間総合科学学術院人間総合科学研究群
岡崎慎治 筑波大学人間系

B40: 「きょうだい」の同胞に対する潜在的認知の検討

白川由佳 慶應義塾大学文学部心理学専攻
藤原美由希 慶應義塾大学文学部心理学専攻
諸星仁奈 慶應義塾大学大学院社会学研究科心理学専攻
北洋輔 慶應義塾大学文学部心理学専攻

B41: 自閉症スペクトラム傾向における視線方向の判断

吉田莉子 仁愛大学大学院人間学研究科
大森慈子 仁愛大学人間学部
水田敏郎 仁愛大学人間学部

B42: 雑音の違いが雑音下聴取時の脳活動に及ぼす影響

ー近赤外線分光法による検討ー

久保愛恵	茨城キリスト教大学文学部
田原敬	茨城大学教育学野
勝二博亮	茨城大学教育学野
原島恒夫	元筑波大学人間系

B43: 双方向通信技術が知的障害児のコミュニケーションに及ぼす影響

ーアイトラッキングによる検討ー

勝二博亮	茨城大学教育学野
星未優	茨城大学教育学部
久保愛恵	茨城キリスト教大学文学部
田原敬	茨城大学教育学野

B44: 聴覚障害児の Listening effort に関する事例的検討

ースマートウォッチによる心拍データを活用してー

田原敬	茨城大学教育学野
佐藤真希	茨城大学大学院教育学研究科
井口亜希子	茨城大学教育学野
勝二博亮	茨城大学教育学野